

～クリスマス チャリティー～  
バックスコンサート  
& 合唱団 Basta Basta

Joint Concert



2012年12月1日(土)

14:00開演

日本基督教団 神戸聖愛教会 礼拝堂



# プロフィール

## バッカスコンソート

バッカスコンソートは、神戸市を拠点に2011年に結成。ルネッサンス、バロックのアカペラ曲を中心に歌う小編成のコーラスです。

ローマ神話に登場するバッカス(ギリシャ神話ではディオニューソス)は、地上に降臨してブドウの栽培とワインの製法を広めたとされ、フリードリヒ・ニーチェは「陶酔的・激情的芸術の象徴」としています。バッカスコンソートは、酒と芸術の神であるバッカスの名を戴き「音楽に陶酔し、酒を愛する演奏家集団」という意味で名づけました。

2012年からは山口英樹氏を指揮者として招聘し、活動の幅が広がってきています。

### ♪次回演奏会♪

2013年5月頃 ジョイントコンサート(詳細未定)

2013年8月25日(日)「(仮称)夏の合唱祭典」出演/うはらホール

### ♪団員募集♪

練習日時：第2日曜日、第4日曜日/18時~20時

活動場所：カレッジ神戸 阪急六甲教室(阪急六甲駅 北側すぐ)

ホームページ <http://www.bacchus-consort.com/>

メール [info@bacchus-consort.com](mailto:info@bacchus-consort.com)

電話 090-7356-4898(きしもと)



## 合唱団 Basta Basta (がっしょうだん ばすたばすた)

1994年 京阪神の大学合唱団の有志により結成されました。現在は、当時のメンバーを中心に数世代にわたるメンバーが加わっています。団名は結成のきっかけになった曲「やまびこ」(ラッスス作)の歌詞から抜粋しており、イタリア語で「もうたくさんだ」という意味です。

これまで13回の演奏会開催の他に、ジョイントコンサートやコンクールへも出場。ルネッサンスから現代までをレパートリーとし、北欧、東欧やアジアの合唱曲にも取り組んでいます。アカペラ曲を中心に、ギター、パイプオルガン、パーカッションを交えた演奏も行っています。

### ♪次回演奏会♪

2013年8月11日(日) 第14回演奏会 /宝塚ベガ・ホール

### ♪団員募集♪

練習日時：第1土曜日、第3日曜日、第5土曜日/13時~17時

活動場所：西宮市立中央公民館(阪急西宮北口駅 南側すぐ)

ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~basta/>

メール [basta\\_basta@mail.goo.ne.jp](mailto:basta_basta@mail.goo.ne.jp)

電話 090-5890-6684(たなか)

◆指揮／山口英樹 (やまぐち ひでき) / バッカスコンソート

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒。声楽を浦山弘三、指揮法を田中信昭の各氏に師事。大学、一般の合唱団の常任指揮、客演指揮や、講演、講習会講師、コンクールの審査員、コンサートの司会者としても活躍し、委嘱初演や海外公演も多い。

女声アンサンブル C'est La Vie (セラヴィ)、コール・アマービレ、ヴォア・セレステ、女声コーラス「真澄鏡」、武庫川女子大附属中・高育友会コーロ・レガーロ、バックカスコンソート常任指揮者。ジュニアコーラス ティンカーベル音楽監督。武庫川女子大学コーラス部技術顧問。立命館大学メンネルコール音楽顧問。「平成指揮者十人の会」「21世紀の合唱音楽を考える会・音楽樹」同人。JCDA 日本合唱指揮者協会会員。兵庫県合唱連盟理事。

◆指揮／野嶋 元 (のじま はじめ) / 合唱団 Basta Basta

神戸大学混声合唱団アポロンにて学生指揮者を務めた後、大阪芸術大学通信教育部音楽学科卒。指揮法を齊田好男氏に師事。神戸中央合唱団団内指揮者。

◆指揮／田中 充 (たなか みつる) / 合唱団 Basta Basta

学生時代、関西合唱コンクールで龍谷大学混声合唱団ラポールを金賞に導き、学生指揮者賞を獲得。その後は主に合唱団 Basta Basta で活動している。

◆オルガン／岡崎菜佳子 (おかざき なかこ) / 合唱団 Basta Basta

同志社大学神学部卒。オルガンを津田能人氏、鈴木雅明氏、大塚直哉氏に師事。国内外のマスタークラスにて、ロレンツォ・ギエルミ、ジャック・ファン・オールトメルセンの各氏に学び、研鑽を積む。国内外でのソロコンサートの他、通奏低音奏者としてアンサンブルにも力を入れている。日本基督教団牧師。プール学院中学・高等学校非常勤講師。



本日は皆様から頂きました募金は、東日本大震災で勉強する場を奪われた子どもたちに放課後学校を提供するコラボ・スクール（放課後学校）「女川向学館」に寄付をさせていただく予定です。

東日本大震災から1年以上が経ち、建物や道路の復興が進んだ今でも、子どもたちの学習環境に、地震は大きな爪あとを残しています。

狭い仮設住宅の隅で勉強に集中できない子どもたち、ご家庭の事情で学習に費用をかけられなくなった子どもたちが、「震災があったから、夢をあきらめた」「受験に失敗した」「進路の“可能性”が閉ざされてしまった・・・」と言った思いをせずにすむように、女川向学館は活動しています。

さらに、被災地の子どもたちが、「震災」という試練と向き合い乗り越えることで、未来の東北復興を担う人材、そして10年後の日本を支えるイノベーターへと育つ事を目指しています。